

教育
総務課

庄原小学校の新屋内運動場が完成

庄原小学校校舎屋内運動場落成式



新屋内運動場の外観



新屋内運動場アリーナ



新しい多目的トイレ



落成式で児童代表あいさつをする大蔵未来さん

○新屋内運動場が完成

庄原小学校は、平成26年度から本年度までの4年間で、校舎、屋内運動場を建て替え、グラウンドを再整備する事業を行ってきました。

校舎は平成27年11月に完成し、平成28年1月から新校舎で授業を始めました。本年6月には、新屋

内運動場も完成し、新しい庄原小学校の全貌が明らかになってきました。

新屋内運動場は鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）平屋建て、全体の延床面積は約1100平方メートルです。アリーナの広さは、以前の屋内運動場の1.5倍に相当する約700平方メートルで、ミニバスケットボール・6人制バレーボール

（小学生）で2面分、9人制バレーボールで1面分を取ることができ

ます。また、市内小中学校の屋内運動場としては初めてアリーナの天井照明にLED電灯を使用しました。LED電灯は、低消費電力、機器が長寿命、瞬時の点灯・消灯などのメリットがあり、施設の維持費が安価になることも期待されます。

○落成式を開催

市では7月19日、庄原小学校新屋内運動場で、改築を進めていた校舎、屋内運動場の完成を祝い、落成式を開催しました。式典には、多数の来賓や全校児童が出席しました。

式典では、市長式辞、校長・PTA会長あいさつ、来賓あいさつの後、児童代表の大蔵未来さん（6年）が「新しい屋内運動場は、広くとてもきれいで、ここで体育の授業などをするのがとても楽しみです。つくづくくださった方に感謝して、みんなで大事に使っていきたいです」と、あいさつしました。式の最後には、全員で校歌を斉唱。アリーナ中に、児童の大きな歌声が響き渡りました。

これから新しい屋内運動場で、児童の皆さんが元気に体を動かし、思い出を作ってくれることを期待します。

今後は、現在施工中の旧屋内運動場の解体撤去工事の後、その跡地に照明機器を備えたグラウンドを整備し、平成30年3月末にはすべての工事が完了する予定です。

※行事などの詳細は、庄原市ホームページ内の「庄原小学校改築事業」のページでご覧ください。

市民生活課

庄原市斎場の改築工事に着手

安全祈願祭を開催

8月8日、庄原市斎場の改築工事に着手するに当たり、安全祈願祭を執り行いました。木山耕三市長をはじめとする29人が出席し、無事故無災害での工事完成を願いました。式では、設計会社の(N)SP設計、木山市長、施工主の小林建設・大歳組庄原市斎場改築建設工事共同企業体が順にくわ入れなどを行いました。

これから、平成30年11月の供用開始を目指して工事を行います。



くわ入れを行う木山市長

いちばんづくり課

総領地域の移住者増に期待!

移住定住コンシェルジュを新たに1人配置

市は、8月1日付で定住支援員(移住定住コンシェルジュ)を新たに1人配置しました。総領地域を熟知した加藤秀明さんには、空き家の掘り起こしや、移住希望者と地域のつなぎ役としての活躍が期待されます。

定住支援員制度は、移住を希望する方や移住して間もない方に対するきめ細やかな支援体制を整え、移住・定住を図ることを目的としています。

現在、東城・口和・高野・比和の各地域で4人の定住支援員が活動しており、加藤さんを加え5人体制となりました。今後も市は、この取り組みを他の地域にも広げ、移住希望者が安心して移住できる環境の整備に努めていきます。



寺元企画振興部長(左)から加藤さん(右)に辞令が交付された

社会福祉課

不戦を誓い、恒久平和を願う

庄原市戦没者追悼式・平和祈念式典



1

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月23日、庄原市民会館で行いました。遺族をはじめ、来賓、一般の方、児童生徒など約600人が参列し、本市出身の戦没者2923人の冥福と平和を祈りました。

式典の式辞で木山耕三市長は、「私たちは、悲惨な戦争を決して忘れてはいけないし、その歴史から学ばなければならぬ。今後、恒久平和の実現と、古里庄原のさらなる発展に向け、引き続き努力することを誓います」と平和への思いを述べました。また、高野小学校児童代表の大山はるなさんが、「相手のことを思いやり、差別せず、戦争について学び、語り継いでいくことを大切にしていきます」と、平和の誓いを述べました。続いて、参列者全員で黙祷、献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。

追悼吟詩、高野小学校児童による合唱、口和本の会による朗読、庄原格致高校吹奏楽部による演奏も行われ、改めて平和の大切さを心に刻みました。



1 木山市長による式辞 2 庄原格致高校吹奏楽部の演奏 3 献花 4 高野小児童代表の平和の誓い

比和支所

新装して多機能に

比和温泉施設および高齢者冬期安心住宅整備工事の安全祈願祭

8月9日、比和温泉施設等整備工事の安全祈願祭を行いました。

これまで「あけぼの荘」の名で、良質な温泉が満喫できる施設として多くの方に愛され親しまれてきましたが、築後約46年が経過し老朽化が著しくなってきたため、新装することにしました。

新たな施設は、疲労回復などの温泉機能を活用するだけでなく、世代を超えて憩いと癒しの場を提供することで、心身の健康増進に資する施設として生まれ変わります。さらに、今後の高齢化の進行を見据え、高齢者が冬の間に安心して生活できる高齢者冬期安心住宅を併設し、木造の複合施設として、平成30年春にオープンします。



工事関係者にあいさつする木山市長

生涯学習課

新成人の門出を祝う

平成29年度庄原市成人式



決意表明する深井理志さん

8月15日、庄原市民会館で「平成29年度庄原市成人式」を開催しました。

本年は平成29年4月2日から平成30年4月1日までに生まれた人が対象で、市内在住者および出身者320人のうち209人が出席しました。

はじめに、木山耕三市長が「庄原市を離れて夢の実現のために力を発揮している人も、やがては帰郷し、本市を元気に盛り上げてほしい」とあいさつをしました。

新成人を代表して、深井理志さん(口和町)が「これからは支える側として、社会にお返ししていきたい」と決意を述べました。

記念行事では、落語家で東城町出身の林家ひろ木さんが「何事も楽しむ気持ちをもつてほしい」と新成人を激励しました。

成人式後に行われた実行委員会主催の祝賀パーティーでは、それぞれの近況を話しながら、懐かしい友人との再会を楽しんでいました。



祝賀パーティーを楽しむ新成人



林家ひろ木さんが落語を披露



多くの新成人が式に参加

生涯学習課

大舞台での活躍に期待 全国大会等出場者壮行式



出席者全員で記念撮影

広島県代表として全国大会へ出場する選手の壮行式が7月25日、市役所本庁舎で行われ、多くの関係者や家族の皆さんが、出場者を激励しました。
壮行式では、木山耕三市長と市議会議

- 出場者(敬称略)**
- 全日本卓球選手権大会**
7月28日～30日・神戸市
●バンビ男子シングルス
松井 翼(総領小2年)
●バンビ女子シングルス
上野 優奈(川北小2年)
- 全国小学生倉敷王将戦**
8月6日・倉敷市
●低学年の部
中川 雄太(東小3年)
- 全国小学生学年別柔道大会**
8月20日・札幌市
●小学5年生男子45kg級
三河内陸至(永末小5年)
- 全国小学生陸上競技交流大会**
8月19日・横浜市
●男子6年100m

- 全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会**
7月29日～8月2日・上山市
●学校対抗戦74kg級
●男子個人対抗戦66kg級
山本 晴日(三次高2年)
- 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会**
7月28日～31日・安芸太田町
●個人戦チーム・ライフル立射40発競技(女子)
河内 幸紀(西城紫水高3年)
- 全国高校生銃剣道大会**
7月29日・岩沼市
●個人戦
山崎 隆輝(東城高3年)
- 全国高等学校総合文化祭**
7月31日～8月4日・仙台市
●写真部門

- 全国教職員剣道大会**
8月5日・上尾市
●高校・大学・県教委 個人の部
森田 昂嗣(庄原格致高教員)
- ねんりんピック秋田2017剣道交流大会**
9月9日～11日・由利本荘市
●チーム対抗
田淵 秀彦(西城町)
- ねんりんピック秋田2017水泳交流大会**
9月10日～11日・秋田市
●個人平泳ぎ25m
●個人平泳ぎ50m
●混合メドレーリレー100m
●混合フリーリレー100m
横山 桂子(戸郷町)
- 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会**
7月29日～8月2日・天童市
●女子4x100mリレー
山口 夏鈴(広島皆実高2年)
- 全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会**
7月23日～29日・会津若松市
●男子個人戦
小田 龍翔(尾道高3年)

いちばんづくり課

庄原への帰郷を呼びかけ しょうばらUターン・空き家相談会を実施



相談に訪れた帰省者

市は8月12日、西本町にあるショッピングセンタージョイフルで「しょうばらUターン・空き家相談会」を開催しました。相談会はお盆の帰省者をターゲットに開催し、市内の空き家所有者をはじめ、県内や関東圏、関西圏在住の本市出身者が、住まいや就農、空き家などに関する相談に訪れました。会場には10人以上の相談者が訪れ、初の試みに高いニーズと手ごたえを感じました。
会場では、ヒバゴンが「庄原へ帰ろうや！」と書かれたプラカードを持って帰郷を呼びかけ、帰省客らから脚光を浴びていました。
移住や空き家に関する相談は、いちばんづくり課定住推進係(☎0824・73・1257)で随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

生涯学習課

子どもたちの力を引き上げる 庄原市レベルアップスポーツ教室(競泳・バスケットボール・バレーボール)



ビート板を使った練習(競泳)

子どもたちの各種スポーツ技術の向上のため、レベルアップスポーツ教室を開催しています。
7月5日から8月2日にかけて、西城温水プール「水夢」で、さぎりスイミングクラブ金山佳生さんを講師に迎え、「競泳教室」を開催しました。対象の市内小学5・6年生延べ36人が参加し、庄原市少年少女水泳記録会に向けて、平泳ぎ・バタフライなどの泳法や、飛び込み・ターンなどの水泳技術をはじめ競泳技術を学びました。



シュート練習(バスケットボール)



ドリブル練習(バスケットボール)

また7月29日には、庄原市総合体育館で、初めての取り組みとなる「バスケットボール教室」を開催し、小学生21人が参加しました。講師にプロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」の村上駿斗選手とハンターコート選手を迎え、子どもたちはドリブルやシュートの基本技術などを学びました。
そして8月12日には、同体育館で、「バレーボール教室」を開催し、小学生73人が参加しました。講師には実業団の9人制バレーボール



トス練習(バレーボール)



レシーブ練習(バレーボール)

チーム「マツダ クロス・ナイン」の皆さんを招き、パスやレシーブの基本技術などを学びました。
バスケットボール教室に参加した香川翔さん(高野小6年)は「バスケットボールを基礎から教えてもらってわかりやすかった。まだできないこともあるので、次の機会も参加したい」と話していました。
レベルアップスポーツ教室は、秋から冬にかけて「フットサル教室」「卓球教室」「スキー教室」の開催を予定しています。